

週報

Rotary

福岡中央
ロータリークラブ

四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか



世界に希望を生み出そう

「CREATE HOPE in the WORLD」

2023-2024年度 国際ロータリー会長

R.Gordon R.McInally

「ロータリーを開き、ロータリーを前進させよう」

国際ロータリー第2700地区

2023-2024年度 ガバナー 吉田 知弘

「再び動かす我らの歴史」

2023-2024年度 福岡中央ロータリークラブ

会長 怡土 順治 幹事 泥谷 高博

本日の例会 令和6年3月23日(土) (第2065回) VOL.47 No.30

2023-2024 国際ロータリー第2700地区 第5グループ

インターシティ・ミーティング

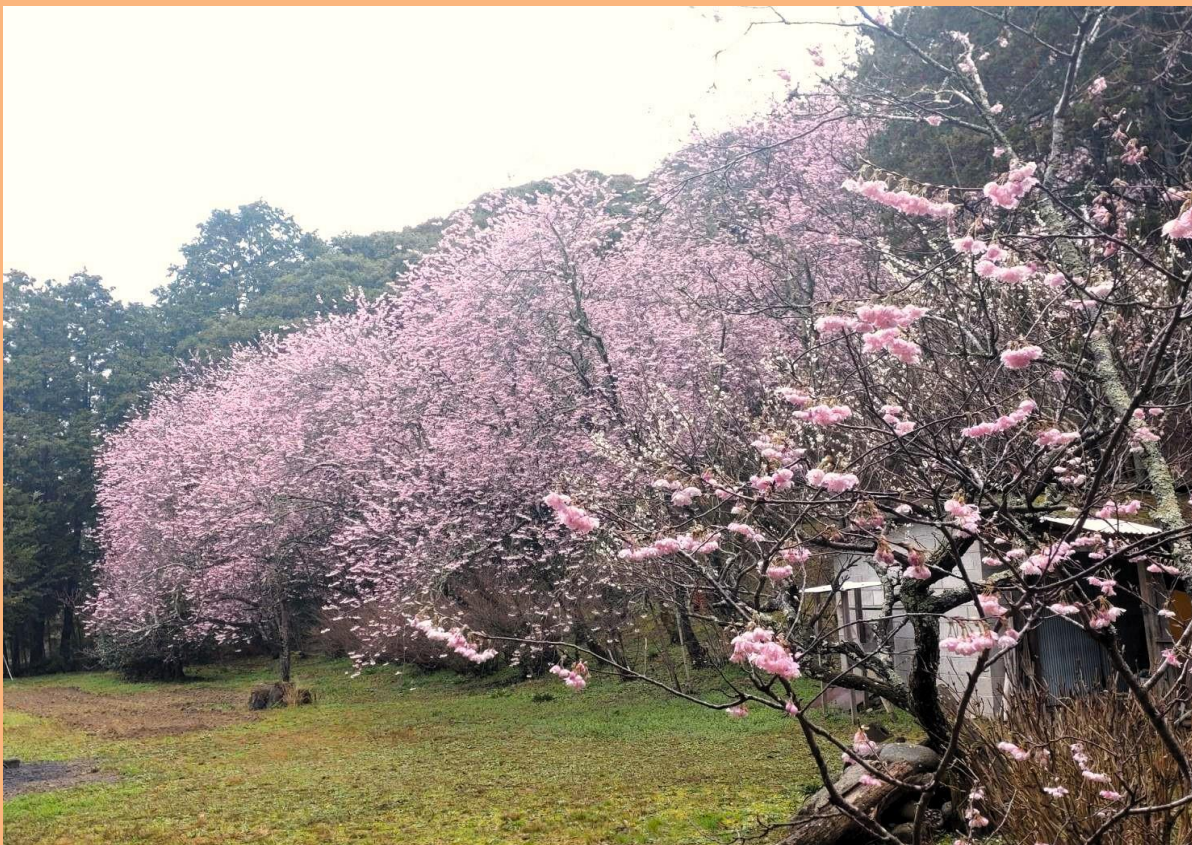
(11:00~例会 13:00~IM アクロス福岡)

水と衛生月間

今後の
例会予定

- ・ 3月25日(月) 及び 4月1日(月) 休会
- ・ 4月 8日(月) 卓話 新会員自己紹介 (重松佳子会員)
- ・ 4月15日(月) 卓話 社会保険士・衛生コンサルタント 吉田明文さん ※会場は14階

「早咲きの桜」



那珂川市山田の初御代桜です。今年も2月20日には満開でした。花は小ぶりですが、福岡近郊で最も早く咲き始めます。
後藤和雄(衛生クラブ)

例会日…毎週月曜日 12:30~13:30 例会場・事務局…西鉄グランドホテル

TEL 714-0305 FAX 714-0311 E-mail fukuoka-chuo-rc@wind.ocn.ne.jp HP <http://www.fukuoka-chuo-rc.jp>

前週例会の記録(3月18日)

出席報告

前回例会 3月18日	前々回例会 3月11日
会員数 53名	会員数 53名
出席会員 41名	出席会員 37名
ビジター他 5名	修正 1名
合計 46名	免除 1名
出席率 77.36%	修正後出席率 73.00%

会長の時間

怡土 順治会長



今週末にいよいよ当クラブ主催のIMがアクロス福岡にて開催されます。2700地区の第5グループに所属する、合計10クラブで登録者数が187名です。先週お話しさせていただいた「ロタパ」を上げる良い機会ですので、積極的にご参加をお願いいたします。また、今回の大会を開催するにあたり、竹崎ガバナー補佐、藤原IM実行委員長、そして当日も多くの福岡中央ロータリーの会員の皆様にご協力いただくことになっております。皆様よろしくをお願いいたします。今回のIMテーマは「未来へつなごう」というテーマになっております。基調講演は、福岡平成ロータリークラブ会員である灘谷和徳パストガバナーに「ロータリーの歴史を辿り未来へつなぐ」というテーマでお話しいただきます。灘谷パストガバナーは、護国神社での地区のイベントの開催にあたり積極的にかつ自由に考えてやったらいいよ、と声をかけていただいた記憶があります。

「愚者は経験に学び、賢者は歴史に学ぶ」というドイツのオットー・フォン・ビスマルクの言葉があります。歴史とは成功話だけでなく失敗話も多くあります。ロータリーの魅力の一つにはこうした多くの過去の様々な歴史が豊富にあり、また気軽に聞くことができる環境が与えられている点です。ロータリーの会員の多くは経営者

が多いのではないかと思います。経営者はやはり孤独な存在です。経営判断をしなくてはなりません。うまくいかなくて悩むことは本当に多くあるかと思います。失敗もたくさんするはず。その失敗談を聞く事ができる環境がロータリーにはあるのではないのでしょうか。失敗からどのようにして立ち上がったのか、克服したのかを聞く事ができるのはロータリーの友情の心がないとできないと思います。やはり失敗談を人に話すのは心を開かないとできないと思うからです。また、もう一つのプログラムでは、各クラブの会歴の浅い会員の皆様より「聞かせてください、あなたにとってのロータリー」という話をさせていただきます。10クラブから一人ずつ発表予定です。その大役を当クラブからは田中会員が発表されます。入会して3年未満の会員の皆様に本音で話をしてもらえらると思います。良い意味で、皆様がロータリーに染まっていますので貴重な話を聞けるのではないかと楽しみにしています。23日(土)は、11時より例会があり、13時から16時までがIMです。他クラブの会員の皆様にも、来てよかったと思ってもらえるようになればと思っています。さて、先ほど、失敗談をするには心を開く必要があるということですが、私も皆様に心を開きたいと思い失敗談を話します。私の仕事の場合ですと失敗する時は自分が話しすぎた場合です。お客様にたくさん話してもらった場合はうまくいくケースが多いような気がします。史上屈指の成功を収めた実業家ジョン・D・ロックフェラーは、よく次の詩を暗誦したそうです。「賢く老いたフクロウが ナラの木に住んでいた フクロウは見れば見るほど口数が減り 口数が減れば減るほど相手の話がよく耳に入るようになった なぜ私たちはこの賢い老いた鳥のようになれないのか？」私は、うまくいかないときにはこれを思い出しています。ここまで話しをして気がついた事があります。ひょっとしたら今日も話しすぎではないのか？うまくいかないと困りますので本日の会長の時間はこれまでにしたいと思います。